

病害虫発生速報

令和6年5月23日
第2号

対象作物：おうとう

発信元 山形県病害虫防除所
TEL 023-644-4241(内陸)
0235-78-3115(庄内)

題名：オウトウショウジョウバエの活動が早まっています。遅れずに防除を徹底してください！

1. 発生概況及び今後の予報

- (1) 山形市みのりが丘のヤマザクラに設置したベイトトラップ（ハチミツと日本酒の混合物）におけるオウトウショウジョウバエの初誘殺時期は5月2半旬（8か年平均：5月6半旬）で早く、5月4半旬までの総誘殺数は7頭（8か年平均：1.0頭）と多い（表1）。
- (2) 園芸農業研究所（寒河江市）におけるおうとうの生育は平年より5～7日早く、収穫時期が早まると予想される。
- (3) 向こう1か月の天候は、気温が高いと予報されており、オウトウショウジョウバエの活動が活発になると予想される。

2. 防除対策

- (1) おうとうの生育が早まっているため、遅れずに薬剤防除を実施する。
- (2) オウトウショウジョウバエによる被害果は、果実の重なりあった部分に見られることが多いので、園内をこまめに観察し、被害果は直ちに摘み取り適切に処分する。
- (3) 薬剤の選定に当たっては「山形県農作物病害虫防除基準」を参照し、使用した薬剤の残効期間内に収穫が完了しない場合は、さらに追加の散布を行う。
- (4) 収穫に当たっては樹上に果実を残さないようにし、園内の清掃を図る。



図1 おうとうの被害果実
(R3年6月15日撮影)

表1 ベイトトラップにおけるオウトウショウジョウバエの初誘殺時期と総誘殺頭数

調査年	初誘殺半旬	総誘殺頭数(頭)*
H28	5月1半旬	3
H29	6月1半旬	0
H30	6月1半旬	0
R01	6月1半旬	0
R02	5月2半旬	2
R03	6月1半旬	0
R04	5月4半旬	3
R05	6月5半旬	0
R06	5月2半旬	7
8か年平均	5月6半旬	1.0

*5月1半旬～5月5半旬までの総誘殺頭数

農薬の使用に当たっては、農薬使用基準（適用作物、収穫前使用日数、使用回数等）を遵守するとともに、隣接地や周辺作物へ飛散しないよう十分留意し、農薬の使用後は防除日誌の記帳を行う。